

第 25 区

定数 17 名 候補者 17 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 家入 里志 2. 1968/8/3
3. 鹿児島大学
4. 1994 年九州大学医学部卒. 2010 年九州大学病院講師. 2014 年九州大学大学院医学研究院小児外科学分野准教授. 2015 年鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児外科学分野教授.
5. 地方における小児外科医の育成と小児外科医療の均てん化に尽力したいと考えています. また地方でも高難度手術と世界に発信できる小児外科研究を行い, リサーチマインドをもった外科医を多く輩出したいと思います.
6. 現職

1. 大塚 隆生 2. 1969/12/11
3. 鹿児島大学 消化器外科
4. 1994 年九州大学卒業, 同第一外科(現臨床・腫瘍外科)入局. 2001 年米国ハーバード大学. 2003 年佐賀大学一般・消化器外科. 2009 年九州大学臨床・腫瘍外科. 2020 年鹿児島大学消化器外科.
5. 鹿児島大学で外科学サブスペ5 領域の教室と連携した大講座制による地域医療に密着した教室運営を行っています. 働き方改革や女性外科医育成も意識し, 地域から世界へ情報発信するグローバルな組織作りを目指します.
6. 現職

1. 中条 哲浩 2. 1965/3/27
3. 鹿児島大学 医歯学総合研究科
先進治療科学専攻 外科学講座 乳腺甲状腺外科学
4. 1992 年 鹿児島大学医学部卒業. 同第一外科入局.
2023 年 鹿児島大学乳腺甲状腺外科学 教授.
日本内分泌外科学会理事・指導医, 日本内視鏡外科学会技術審査委員(甲状腺班長)
日本甲状腺学会専門医など
5. 魅力的な外科医育成プログラムを追求し, 地域医療に貢献しながらグローバルに活躍できる外科医の育成を目指します.
一方, 外科医のライフワークバランスに配慮しながら, 女性医師支援にも積極的に取り組む所存です
6. 新任

1. 上田 和弘 2. 1968/12/27
3. 鹿児島大学病院
4. 1994 年 山口大学医学部卒業
2006 年 山口大学大学院器官病態外科学 助手
2011 年 同 講師
2018 年 鹿児島大学外科学講座呼吸器外科学 特任准教授
2023 年 同 教授
5. 私は外科医教育に注力します. 過労による疲弊は若手医師の外科離れの最大要因です. 成功体験による外科の魅力伝えること, 業務の省力化など労働環境の改善, 最新の医療と研究を体験できる環境作りを目指します.
6. 新任

1. 野口 洋文 2. 1971/6/23
3. 琉球大学大学院医学研究科
4. 1996 岡山大学医学部医学科卒業
2002 ハーバード大学研究員
2003 京都大学病院医員
2006 名古屋大学医学部助手
2006 名古屋大学医学部講師
2009 ベイラー研究所ディレクター
2014 琉球大学医学部教授
5. 外科医療に貢献できるよう, 精進いたします.
6. 新任

1. 宮本 伸二 2. 1960/8/25
3. 大分大学医学部心臓血管外科
4. 1984 年大分医科大学医学部卒業
1985 年大分医科大学第二外科学医員
1993 年米国ペンシルバニア大学留学
2008 年大分大学医学部心臓血管外科学講座 教授
5. 心臓血管外科医として 30 年以上常に大学で勤務しながら教育, 研究, 診療に従事してきました. アカデミック, 医療技術では世界を目指し, 実診療は地域で実践していく外科医を育成していきたいと思います.
6. 現職

1. 杉尾 賢二 2. 1958/2/17
3. 大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科学講座
4. 1982年九州大学医学部卒業
1988年同大学院医学研究科修了
2019年九州がんセンター呼吸器腫瘍科部長
2013年大分大学医学部呼吸器乳腺外科学講座教授
2021年大分大学医学部長
2023年同理事・副学長
5. 外科学および外科腫瘍学、臨床腫瘍学の発展のため、卒前および卒業後教育（臨床研修、専門研修）とその指導医の育成に力を入れ、外科専門医の育成とともに研究力を持った人材育成に尽力いたします。
6. 現職

1. 宮脇美千代 2. 1970/4/7
3. 大分県立病院病院
4. 1995年大分医科大学第二外科入局。2015年6月、大分大学 呼吸器外科 講師、2022年4月、大分大学 呼吸器外科 診療教授、2023年2月より大分県立病院病院 呼吸器外科部長に就任し現在に至る。
5. 大学と連携した学生教育および初期臨床研修の医療機関であることを生かして、外科教育を行い、また外科で女性医が活躍できる環境を整えることに努力します。これらを通じて外科学と外科学会の発展に寄与いたします。
6. 新任

1. 七島 篤志 2. 1963/6/30
3. 宮崎大学医学部外科学講座 肝胆膵外科学分野
4. 1988年宮崎医科大学卒業。長崎大学第一外科で消化器外科を専門に従事し、2015年3月まで長崎大学腫瘍外科准教授まで務める。2015年4月より宮崎大学外科学講座教授として現職に至る。外科学会代議員歴3期
5. 専門の消化器外科や外科腫瘍学研究のみならず外科全体の専門医制度充実、学部教育からの外科人材確保育成、働き方改革、選挙区の地域医療の保全、女性外科医育成など多様性向上から、日本外科学会発展に寄与したい。
6. 現職

1. 曾我 欣治 2. 1965/10/16
3. 鹿児島大学 心臓血管外科
4. 1991年 山口大学医学部卒業
2004年 京都大学大学院修了
2021年 鹿児島大学心臓血管外科学 教授 就任
5. 地域医療と外科学の発展に貢献できる若手外科医の育成に尽力する所存です
6. 現職

1. 古川 貢之 2. 1970/9/11
3. 宮崎大学医学部外科講座心臓血管外科学分野
4. H7山口大学医学部卒業、R3宮崎大学医学部外科学講座心臓血管外科学教授、ハートセンター長、副院長。日本外科学会代議員、日本胸部外科学会評議員、日本血管外科学会地方会世話人、日本循環器学会地方会評議員。
5. タスクシフト・タスクシェアを積極的に図り働きやすい環境を整え、外科の醍醐味を伝え、次世代を担う多くの若者に外科を選択してもらえるように務め、日本外科学会の発展に助力します。
6. 現職

1. 三森 功士 2. 1966/9/27
3. 九州大学病院別府病院
4. H3年 九州大学第二外科入局（研修医）。H6年 九大生医研（医員）。H9年 Kimmel 癌研究所（研究員）。H12年 九大生医研（助教）。H24年 九州大学病院別府病院（教授）。R5年 病院長
5. 大分県の大学病院のひとつとして外科診療に取り組み、地域医療の発展に尽くします。また日本癌学会理事および日本消化器外科学会理事を拝命した事から、癌の橋渡し研究分野の更なる発展にむけて尽力する所存です。
6. 現職

1. 猪股 雅史 2. 1962/1/25
3. 大分大学医学部消化器・小児外科学講座
4. 1988年大分医科大学第一外科入局, 2003年大分大学消化器外科講師, 2010年同准教授, 2011年米国コーネル大学, 2014年大分大学消化器・小児外科学 教授. 2016年代議員, 2022年理事就任.
5. 幅広い視野を持つ外科医の育成を通じ, 地域の外科医療の活性化と安全な低侵襲性手術及びAI活用外科医療を推進し, さらには外科医の労働環境改善や, ダイバシティ推進に取り組み, 本学会の発展に尽力したい.
6. 現職

1. 武野 慎祐 2. 1966/7/15
3. 宮崎大学医学部外科学講座 消化管・内分泌・小児外科
4. 1991.3 大分医科大学医学部卒業
1997.3 同大学院卒業
2005.10 同第2外科講師
2012.4 福岡大学病院消化器外科講師
2016.4 宮崎大学医学部外科学講座講師
2019.4 同病院教授
5. 1. 外科医過疎地域におけるライフワークバランスの改善
2. 若手外科医への外科臨床・研究の魅力の伝承
3. 地方で研修医が外科医を目指しやすい研修環境づくりに微力ながら尽力させていただきたいと思います.
6. 新任

1. 市原 明子 2. 1970/12/11
3. 宮崎大学医学部附属病院
4. 1993年早稲田大学文学部卒業, 同年東海大学学士入学. 1998年同卒業, 外科に入局. 2011年より練馬総合病院外科に勤務. 2016年がん研有明病院外科研修後, 2017年より現職, 現在大腸外科主任.
5. 様々な環境で長く外科に従事してきて, 魅力に気付かされることが多々あります. それぞれの場所で外科医がモチベーションを維持できるよう, 未来に向かって一緒に考えさせて頂きたいと思ひます.
6. 新任

1. 古川浩二郎 2. 1963/5/4
3. 琉球大学大学院医学研究科胸部心臓血管外科学講座
4. 佐賀医科大学医学部外科医員
佐賀医科大学医学部附属病院胸部外科助手
ベイラー医科大学研究員
佐賀大学医学部外科学助手
佐賀大学心臓血管外科講師
佐賀大学胸部・心臓血管外科准教授
琉球大学胸部心臓血管外科教授
5. 日本外科学会発展の為に, 全身全霊を尽くします.
6. 現職

1. 高槻 光寿 2. 1968/4/11
3. 琉球大学病院 第一外科
4. 1994年6月長崎大学第2外科研修医, 1997年より京都大学移植外科へ国内留学, 2002年3月学位取得, その後長崎大学で助教, 講師, 准教授, となり2019年7月1日より琉球大学消化器・腫瘍外科教授.
5. 現在, 認定医・指導医であり, 代議員およびダイバシティ推進委員会委員として活動しております. 引き続き, 外科医不足の解消, 若手医師および女性外科医のリクルートや労働環境などの問題解決に微力を尽くします.
6. 現職